

万里一空

御津中学校 校長室だより
令和6年4月5日 No.1



入学・進級おめでとう



桜花爛漫、春の訪れが感じられる今日、豊川市立御津中学校に入学してきた112名のみなさん、入学おめでとうございます。ここから皆さんの表情を見ますと、緊張感と共に、頑張ろうという意欲や希望が見てとれ、とても頼もしく感じます。皆さんをこの学校に向かい入れる喜びが込み上げています。

御津中学校は、子供で入学し、大人で卒業する学校です。成長するために大事なことは、挑戦すること、そして失敗したと思っても、決してへこたれず、誰かのせいにはせず、そこから学ぶことです。御津中学校は失敗したことを責めることはしません。つまりいた時はチャレンジしている最中であり、それこそが学びのチャンスだということを私たちは知っているからです。次の行動にどう生かしていくのかを一緒に考えていきます。ですから、安心して学び、生活してください。私たちも全力でサポートします。

御津中学校は、校訓「自主・友愛・勤労」のもと知・徳・体の調和のとれた人格形成を図っていきます。

自主とは、自ら考え、判断し、誠実に行動することです。

友愛とは、生命を尊び、まわりに感謝し、心を鍛えることです。

勤労とは、人のために進んで行動し、体を鍛えることです。

これらのことをいつも気にとめて活動できるよう心掛けてください。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の3年間は、体も心も大きく成長する大変密度の濃い時期です。これから3年間、子供達の生命を真ん中において、学校と家庭がともに力を合わせてこの子達を育てていきたいと考えています。

1年365日、時間にすると8760時間、この子達が学校で過ごす時間は、約20%、残りの80%は、家庭や地域で過ごす時間です。子供達がしっかり育つためには、地域と学校、そして家庭が、一緒に手を携えて取り組むことが大切であり、そのためにPTAや地域の様々な組織がいつも学校を支えてくれています。

またこの子達が小学校を過ごした時期は、コロナ禍を始めとして、社会で様々な変革がおきました。私たちや、保護者の皆様が、すごした中学校とでは、学習内容も、教育の仕組みも進路先等も多様化しており、昔の経験では判断できないことが数多くあります。予測不可能と言われる時代にたくましく生きる子供達を素敵な大人へと育てる大仕事を一緒に汗をかいて全力で取り組みたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

末尾になりましたが、今日の日を節目にこの場に集まった皆様のご健康とご多幸を祈り、新入生とご家族の素敵な3年間の最初の1日となることを祈念し、式辞といたします。

